

## ミックおひとり様倶楽部からのお知らせ

ミックおひとり様倶楽部は、ミックホールみずぐちが主催・運営するシニアライフサポートを目的とした会員制の団体です。



本年1月1日の発足しました「ミックおひとり様倶楽部」お陰様でももなく一周年を迎える事が出来ます。これも偏に会員の皆様や快く講師を引き受けて下さった専門家の皆様のおかげと、御礼申し上げます。さて、来年度も「ミックおひとり様倶楽部」では盛り沢山のセミナーや講演会・勉強会を予定しています。是非、ご友人やご家族お誘いあわせの上ご参加ください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

「ミックおひとり様倶楽部」の参画専門家の方々には、こんなご相談が出来ます

|             | 生前             | 葬儀後              |
|-------------|----------------|------------------|
| 行政書士        | 公正証書遺言の作成      | 遺産分割協議書の作成       |
| 社会保険<br>労務士 | 年金の確認          | 年金の手続き           |
| 司法書士        | 成年後見           | 不動産の名義変更<br>手続き等 |
| 税理士         | 財産の棚卸し<br>(試算) | 相続税申告            |

詳しくはミックおひとり様倶楽部事務局へお問合せ下さい→TEL:0558-72-1151

### ミックおひとり様倶楽部入会・お申込

ミックおひとり様倶楽部は、独身者・単身者の方だけではありません。

**あなたご自身＝おひとり様**

ご自身のこれからを考えたい。そう思った方は皆さま全員「おひとり様倶楽部」にご入会いただくことが出来ます。

#### 【入会方法】

所定の申込書にご記入

・入会金 1,000円 ・年会費 2,000円

をお支払い頂けば、あなたも「おひとり様倶楽部」の会員です。



会員通信

第18号

# ミックひろば



ミックホールの会

〒410-2412静岡県伊豆市瓜生野125-2

0558-72-1151

ホームページ <http://michall-web.com>

## 見送るカタチを考える

「理想の家族葬」って  
どんなもの?...

### 具体的に考えていますか?

#### 「家族葬でやりたい」

そのご相談があったとき、ミックの担当者はまず「どうして家族葬をお考えですか?」と伺います。明確に「～だから」という方は、実は非常に少ないのです。「煩わしさがなさそうだから」「金額が抑えられそうだから」など

#### 何となく家族葬がよさそう

という理由で家族葬をお考えの方、もう少し「具体的なイメージ」を考えてみましょう。ミックでは、曖昧なイメージをより明確な「見送るカタチ」にする為のお手伝いをさせて頂きます。

詳しくは  
裏面へ

いつでもお気軽に  
お問合せください。

ヨイナムナム  
0120-417676

## 事前相談・ホール見学随時受付中!



ミック函南ホール  
田方郡函南町間宮602



ミック伊豆ホール  
伊豆市柳瀬360-1



ミック大仁ホール  
伊豆の国市田京38-1



葬祭・仏壇の  
専門店  
みずぐち  
伊豆市瓜生野125-2



## 理想の家族葬とは？

唐突に「理想の家族葬」と言われても、明確なイメージをお持ちになっている方は少ないのが現状です。

セミナーやミックひろばの紙面で、何度もお伝えしてきましたが、「参列人数の少ないのが家族葬」ではありません。その人を本当によく知る方々で、心を込めてお送りする、そんな家族葬を実現しましょう。そこで、今回は都内で「女性だけの葬儀社 (株)エンディングプラン」を運営する平本百合子さんの著書【近親者だけの家族葬って本当にできるんだ！】から、実際に行われた家族葬のケーススタディをご紹介します。こんな形のお見送りも出来るんです。お読み頂いてご自身の想いをもう一度確かめて下さい。



### 【本文より引用】

「私はがんの宣告を受けています。ですからそう先の事ではないと思うのよ」と明るく仰る60代の奥様。「自分が元気な内に自分の葬儀は決めておきたいし、嫁いだ二人の娘に実家の親の見送りまで頼んだら可愛そうでしょ？何でも自分で決めて生きてきた、最後まで自分で決めておきたいの」

事前相談では生花祭壇のイメージや葬儀の流れをご説明するのですが、当事者ご自身の打ち合わせとは思えないくらいプランがどんどん出てきて、最後には「自分がそこに居て仕切れないのが悔しいわ」と仰るほどお元気でしたが、半年後には訃報を受け取りました。ご葬儀はお打合せ通りに進めさせて頂きました。奥様が特に気に入っていらした「献灯の儀」は式場の灯りを消し、ご家族おひとりおひとりが

ロウソクに火をともし、水盤に手向けていきました。式場にはお好きだったアメイジンググレイスが流れ、厳粛な中にも暖かい雰囲気の中、執り行われました。お二人の娘さんも、「こんなに感動的なお見送りは初めて、ママらしい・・・」と喜んで下さいました。【引用終わり】



## 【家族葬】どんなイメージが湧きあがってきましたか？

## 知っておきたい服装マナー

お身内や親しい方の訃報に接した時、通夜・葬儀に出席する事になりますね。

「あ、喪服クリーニングに出してあったっけ？」など最初に気になるのは服装や持ち物の事。通常ブラックフォーマルと言われる「喪服」をお召しになれば大丈夫なのですが、知っているのと安心する細かな決め事があります。

男性の場合、靴下は黒の無地を選びます。ワンポイントのあるものは避けた方がよろしいでしょう。ホールなどでは靴のままですが、お寺での葬儀ですと靴を脱ぐ場面もありますので、注意が必要です。寒い時期でコートなどを着用する場合は、会場に入る前に脱ぎましょう。また、革製のコートは「殺生」を連想させる為、出来れば避けた方が賢明です。

服装マナーについては今後も引き続き掲載の予定です。



## 「ミックおひとり様倶楽部」の取り組み 【お片づけで防災・減災】開催しました

2015年9月13日（日）於：ミック函南ホール



講師：ライフオーガナイザー  
西川明美さん

「起こる自然現象を防ぐことはできないけど、それが大きな被害になるか、小さな被害で済むかは事前の対策や備えでかなり変わってくるものです。大きな防災対策は公共でもらうものですがまずは自分でできる防災・減災があります。」

お片付けのプロ、西川先生のセミナーはこんな切り口から始まりました。今回は「自宅の中に居る」事を想定し、家の中の危険回避についてお話して頂きました。重い物・大きな物・高い所の物、床置き物、実は家の中にも危険がいっぱい！ひとつひとつ整理していく事で、避けられる危険もある事を学びました。

また、西川先生が持参したご自身の「緊急持ち出し袋」を実際に見せて頂きながら、「必要な物」について考えました。緊急持ち出し袋が必要になる時って？ それは、とにかく急いで避難所へ行かなければならない時、です。ですから、必要なのは数日間不自由なく過ごせるようなものが揃っている、というのが大前提です。タオル・下着・お水・常備薬・懐中電灯・予備電池・着替え・ラップ・マスク・ラジオ・飴・お菓子等々、実際にこれらを詰めたリュックを背負ってみました。かなりの重さです。実際にこれを背負って走って逃げる、このイメージをしっかりとっておくことも大切だというお話でした。防災に関するセミナーは今後も継続して実施の予定です。



ホームページ上でセミナーの様子をご覧いただけます→「ミックおひとり様倶楽部」で検索

## 「ミックひろばWeb版」のご案内

ミックひろばがホームページ上でもご覧いただけるようになりました。

ミックホールみずぐちのホームページ上で、過去のミックひろばを掲載しております（第10号～17号）。あの記事をもう一度読みたい、郵送されたミックひろばを無くしてしまった、という方のご要望にお応えしました。

パソコン・スマートフォン・タブレットでご覧いただけます。

次号のミックひろば第19号はWeb版での配信となります。

※ご希望の方は冊子でもお届けいたしますので、お申し付け下さい。

